

シンポジウム

「港北ニュータウンの緑と街づくり～これまでとこれから」を開催します

港北ニュータウンは公園や緑道の他、民地に設けられた緑地、ゆとりある住宅地などにより、豊かな環境が創出されています。そうした環境が子育てしやすい街・住みやすい街としても選ばれています。

港北ニュータウンの土地区画整理事業終了から20年以上が経過し、街並みも変化してきました。これからも緑が多く良好な環境が維持され魅力ある港北ニュータウンであるために、これまでのまちづくりの評価と今後のまちづくりを考えるためのシンポジウムを開催します。

開催概要

- 日時：~~令和2年3月20日（金・祝）14:00～16:00~~ ※延期します。延期後の開催時期は未定です。
- 場所：都筑区役所6階 大会議室（都筑区茅ヶ崎中央32-1）
- 内容：基調講演1「港北ニュータウンの緑と街並み」
室田 昌子氏（東京都市大学環境学部教授）
基調講演2「住民参加のまちづくり」
塩入 廣中氏（NPO 法人ぐるっと緑道理事長）
基調講演3「住宅地の景観形成に向けた考え方について」
小場瀬 令二氏（筑波大学名誉教授）
パネルディスカッション「港北ニュータウンのこれまでとこれから」



- 定員：先着100人
- 参加費：無料
- 申し込み方法：参加をご希望の方は、①代表者の氏名（フリガナ）、②参加人数（代表者を含めた総数）、③電話番号、④居住地（都筑区内／都筑区外）、⑤備考をご記入の上、「電子メール」又は「チラシ裏面にある参加申込書に記入の上FAX送信」にてお申し込みください。詳細は案内チラシをご覧ください。
申込先 メール：tb-ntsyrpo@city.yokohama.jp
FAX：045-663-8641
- 主催：横浜市都市整備局

当日取材を希望される場合は、会場受付へお越しく下さい。

お問合せ先

都市整備局地域まちづくり課長

磐村 信哉 Tel 045-671-2694

港北ニュータウンの緑と街づくり

～これまでとこれから

港北ニュータウンは公園や緑道の他、民地に設けられた緑地、ゆとりある住宅地などにより、豊かな環境が創出されています。そうした環境が子育てしやすい街・住みやすい街としても選ばれています。

これからも緑が多く住みやすい港北ニュータウンであるために、“これまでどうしてきたの？” “これからどうしたらよいだらう？” を皆さまと一緒に考えるためのシンポジウムを開催します。

開催日時

2020年

3 / 20 | 金・祝

13:30受付開始

14:00～16:00

場所

都筑区役所6階
大会議室

プログラム

- | | |
|-------------|--|
| 概要説明 | 「これまでの街づくりについて」
横浜市都市整備局地域まちづくり課 |
| 基調講演1 | 「港北ニュータウンの緑と街並み」
室田 昌子氏（東京都市大学環境学部教授） |
| 基調講演2 | 「住民参加のまちづくり」
塩入 廣中氏（NPO法人ぐるっと緑道理事長） |
| 基調講演3 | 「市民社会における景観形成と資産価値の保全」
小場瀬 令二氏（筑波大学名誉教授） |
| パネルディスカッション | 「港北ニュータウンのこれまでとこれから」
ファシリテーター/室田氏
パネラー/塩入氏、小場瀬氏、地域まちづくり課 |

定員

100名
参加費無料
申込先着順

（空席があれば）
当日参加可



室田 昌子氏



塩入 廣中氏



小場瀬 令二氏

登壇者プロフィール

室田 昌子氏

東京都市大学環境学部教授

2002年より武蔵工業大学（現・東京都市大学）横浜キャンパスに着任。2013年から現職。専門は、都市計画、居住環境、コミュニティ再生。郊外住宅地の空き家問題や居住者意識、コミュニティマネジメントの研究など。日本不動産学会理事、コミュニティ政策学会理事、資産評価政策学会理事など。主な著書に『ドイツの地域再生戦略-コミュニティ・マネジメント』（学芸出版社、2010）、『都市自治体と空き家』（日本都市センター、2015）『生活の視点でとく都市計画』（彰国社、2016）等がある。

塩入 廣中氏

NPO法人ぐるっと緑道理事長

都筑区中川駅周辺に29年間在住。27年前にマンション管理組合役員をきっかけに地域活動に参加し始め、現在、中川駅周辺で、コミュニティーカフェ、各種イベント、花と緑のまちづくりなどの活動をしている「NPO法人ぐるっと緑道」の理事長を務めている。また、地域の小学校、中学校、大学の生徒、学生とも一緒にまちづくりを行っている。ヨコハマ市民まち普請コンテスト審査員を4年務めた。その他、知的障害のある人のスポーツプログラム、スペシャルオリンピックスでテニスコーチをしている。

小場瀬 令二氏

筑波大学名誉教授

2012年に筑波大学教授を退官し、練馬区のみどりのまちづくりセンター所長に就任。2018年3月まで所長を務める。水戸市景観審査会委員、土浦市景観計画策定委員会委員長。古河市地域交流センター計画づくりに参画。主な著書に『郊外都市開発の歴史から見た農住都市構想と郊外都市論』（財団法人JA総合研究所、2010）、『都市をつくった巨匠-エリエル・サーリネン-』（ぎょうせい、2004）、『ヘルシンキ/森と生きる都市』（市ヶ谷出版、1997）等がある。

会場案内図



■は、歩行者専用道路

会場：都筑区役所 6階 大会議室

(横浜市都筑区茅ヶ崎中央32-1)

交通案内：横浜市営地下鉄ブルーライン

「センター南」駅より徒歩6分

※来場の際は公共交通機関をご利用ください。

参加申込方法

参加をご希望の方は、①代表者の氏名（フリガナ）、②参加人数（代表者を含めた総数）、③電話番号、④居住地（都筑区内/都筑区外）、⑤備考をご記入の上、「電子メール」又は「下記参加申込書に記入の上FAX送信」にて、お申し込みください。

申込先 メール：tb-ntsympo@city.yokohama.jp

FAX：045-663-8641

申込締切 令和2年3月16日（月）

※申込者多数によりご参加いただけない場合のみご連絡いたします。

※参加申し込みをせず当日お越しいただいた場合、お席に余裕があれば参加していただけますが、満席の場合には、お断りさせていただきますので、なるべく事前に参加申し込みをお願いいたします。

※いただいた個人情報は、シンポジウムに関する事務以外には使用しません。

手話通訳・筆記通訳・乳幼児一時預かりをご希望される方へ

手話通訳・筆記通訳・乳幼児一時預かりをご希望される方は、その旨を備考欄にご記入いただき、3/2(月)午前中までにメール又はFAXでお知らせください。

参加申込書

フリガナ 代表者氏名	-----		参加人数	人
電話番号				
居住地	<input type="checkbox"/> 都筑区内	<input type="checkbox"/> 都筑区外		
備考				